

「住んでいることに誇りがもて、住みたくなるまち、酒匂・小八幡」

発行：酒匂・小八幡地区まちづくり委員会 発行責任者：譲原春夫 編集：広報分科会

令和7年度、酒匂・小八幡地区まちづくり委員会の 総会が令和7年5月21日(水)に開催されました。

まちづくり委員会は、地域にある様々な組織や各種団体等が協力し、“住みよいまちづくり”を目指すための活動をしています。



まちづくり委員会の委員長、副委員長、各分科会のリーダー、さかわたくん

分科会では“地域の方が解決したい”と考える
“地域の課題”を、様々な方面から“解決するための活動”を
しています。(7つの分科会)

- 福祉・健康分科会、●文化・教育分科会、
- 防災分科会、●エスケイひだまり分科会、
- 防犯・交通安全分科会、●広報分科会、
- 多世代交流分科会



4月からお世話になります。
よろしくお願いします。

左：久保田さん
右：齋藤さん

酒匂・小八幡地区を担当する地域政策課のお二人です。
みなさん、よろしくお願いします(顔と名前を憶えて下さい)。

酒匂神社・小八幡神社の例大祭(地域に響く賑やかな声)

春のお祭りが酒匂地区(4月5・6日)、小八幡地区(4月12・13日)で賑やかに開催され、神輿や山車、お囃子が地域を練り歩きました。



宮入(酒匂神社)



宮入(小八幡神社)



子ども神輿・宮入(小八幡神社)



お囃子(酒匂神社御囃子保存会)



お囃子(小八幡祭囃子保存会)



山車(小八幡神社)

ミャンマー地震募金活動（酒匂中学校）

令和7年3月28日にミャンマーで発生した地震で被災された方々を支援するため、生徒会が募金活動を行いました。中学校では、4月24日から5月1日までの登校時間中に募金活動を行い、また、校外の商業施設で4月25日・28日・30日の3日間、放課後の16時から16時30分の間に、買い物に訪れた方々に募金の協力を呼びかけました。

同校では、2年前のトルコ・シリア地震の際にも生徒会による募金活動が行われており、生徒たちの真心のこもった取り組みに対して、地域の方々から「立派だね」「頑張ってるね」といった温かい声が寄せられました。こうした思いや行動が、被災地の方々の助けとなることを願います。



昇降口での募金活動の様様



校外の商業施設での募金活動の様様



被災地の様子と募金箱のメッセージ

クリーンさかわ（令和7年5月11日）

市民による美化活動の一環として、酒匂川の一斉清掃『クリーンさかわ』が実施されました。小田原市自治会総連合の主催のもと、自治会の皆さんをはじめ、酒匂中学校の生徒や小さなお子さんなど、幅広い世代の参加者が集まり、約1時間にわたり浜辺のごみ拾いを行いました。多くのごみが回収され、清掃後の浜辺は見違えるほど美しくなりました。クリーンな環境づくりは、参加者の心のリフレッシュにもつながり、地域の絆を深める貴重な機会となりました。



譲原会長の挨拶



大きな流木は協力して運びます（共に運ぶ瞬間に絆が生まれる）



小さいお子さんもごみ拾いに参加



大物をゲット（上、下）



ゴミ拾いをとおして地域への思いをさらに深めた酒匂中の生徒達

集まった多くのごみ

市民と市長との地域活動懇談会（令和7年7月15日、生きがいふれあいセンターいそしぎ）

地域課題の解決と未来づくりを目的にまちづくり委員会が発足し、酒匂・小八幡地区では7つの分科会で多くの方が活動しています。

今回、加藤市長より「地域コミュニティの今後について話したい」との提案を受け、まちづくり委員会メンバーとの意見交換会を開催しました。

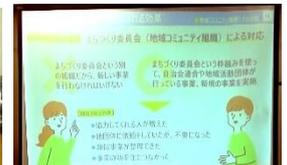
市長からは、地域活動の方向性や期待が語られ、参加者からも日頃の取り組みに関する意見が交わされるなど、地域の未来を考える有意義な場となりました。



加藤市長



譲原委員長



スライドを使用した説明の様様